KSKQ 蓮の上の猫

Vol. 6

1991年9月3日 第三種郵便物承認 毎月（1・2・3・4・5・6・7・8の日）発行

先日、3 月の末から、4 月の頭にかけて、4 日ほど休みを頂き、熊本に帰省させて頂きました。 とても田舎なのですが、たまたま、そこの集落の先祖供養という行事が 4 月 2 日に行われました。太陽が燦々と降りそそぐ高台に、中空の庭園のような広場があり、その中央に納骨堂が建っていて、周囲にぐるりと桜の木が植えてあります。子どもの頃、近所の子供たちは、いつもそこに駆け上がって遊び、桜の木に登って、遠くにキラキラと光る有明海の水平線を眺めては、海に憧れていました。その頃は、“センゾクヨー”の意味も解らず、楽しい行事で、納骨堂の周りをかけっこして、お菓子や色とりどりの、かざぐるまをもらうのが楽しみでした。

中学生になると行かなくなるので、まさに、40 年近くぶりの参加でした。それでも、近所の、いつも優しく声を掛けてくれた、おじちゃん、おばちゃんの 40 年ぶりでもわかる懐かしい顔ぶれ、遊んでくれた、お姉さんたちにも会いました。私は、大阪で、がむしゃらにあがいて、苦しんで、もがいて、辛い事も沢山あったけど、何とか元気にやって来れました。“センゾクヨー”のことなど、すっかり忘れていたけど、40 年毎年行われていたなんて、やはり、その景色が心の中にある事が、私を支えていたのかもしれないと、改めて、ご先祖様に感謝して、いい先祖供養できた気がします。

NPO法人ロータス 理事長 弘 瑛美子

行事報告

By. 信楽の狸

紬レク 2017.2.20

コンペイトウミュージアムやお

紬のレクでコンペイトウミュージアムやおへ行きました。雨の日でお天気には恵まれませんでしたが憂鬱な天気に負けないコンペイトウミュージアムの王さまの歓迎を受け紬のメンバーさん、スタッフ共に一日中このレクの話で盛り上がれました。

金平糖は実はポルトガルの“confeito(コンフェイト)”が語源のお菓子だそうです。キリスト教宣教師のフロイスさんが織田信長に会う時の御土産として献上したのが日本に伝わったきっかけと言われていると学びました。

新兵器!!

ガチャ(×2)が、やってきました

@障害者フォーラム♡

今回は、350円〜1800円相当の手芸品を200えんで販売しました。

新兵器というだけあって、大人気でした♪

喜んでくださって、お友だちを連れてきてくださったり、出てきたものを奥様にプレゼントされたり、ステキな人のつながりも見せてくれるガチャガチャ♡

さて、気になる中身は何でしょうか・・・??

それは・・・・・・・・・・回してみてからのお楽しみに〜〜〜〜♪

By. eimy & sola

紬の楽しい仲間達!! あっぱれ宮野さんと対談してみや～の!!

今回は、「株式会社睡蓮 就労継続支援Ａ型・あっぱれ作業所」代表取締役 宮野慎吾さんをお迎えし、
就労継続支援Ａ型について教えて頂こうと思います！熱い志を持たれている、若き社長です！！
また就労継続支援Ａ型とＢ型ってどんな所が違うの？をテーマに、宮野さん・田尾さん・sola さん・宮川
以上、４名で対談をお送りしますー！

※就労継続支援Ａ型事業所→Ａ型　就労継続支援Ｂ型事業所→Ｂ型　と記載させて頂きます。

宮川：宮野さん、よろしくお願い致します！あっぱれ作業所は、何年前に立ち上げられたんですか？

宮野：丁度２年前ですね。
紬の１年後位に、立ち上げました！

宮川：同じ位の時期に出来て、名前も「睡蓮」と「ロータス」で似てるんですよね。場所も同じ八尾市の久宝寺！宮野さんは就労継続支援Ａ型事業所を、どんな思いがあって立ち上げられたんですか？

宮野：僕は、１０代から２０代前半位まで、よくクラブに行ったりしていたんですよ。外の世界に出てみると、家の事情が複雑な人や自殺未遂をしてしまう人、うつの人が周りに沢山いました。自分を抑えて我慢している人程、病名つけられて生きづらくなっているのは、おかしくないか？？と思って。そして「Ａ型事業所」というものがあるのを知り、その人の先の事を一緒に考えていけるＡ型事業所を作りたい！その思いを、役所に全部話したらＯＫのハンコを頂けまして、今何とか２年経ちました！

田尾：そうだったんですね。

宮野：世間でいう「障がい」っていう言葉、僕はそれが気に入らなくて。やったら、障がい者だけで、給付金にも頼らないで、株式会社で飯食えたら「どや！」っていう気分じゃないですか。
「障がいあっても、こんだけ頑張ってるんやで」っていうのを、みんなで作り上げたくて株式にしたんです。それはＮＰＯじゃ出来ないなって思って。実際、事業をやりたいと思ったんです。利用者さん達が、胸を張って「株式会社に勤めてるよ」と堂々としてもらえるのが、僕の目標とするところです。

宮川：それで名前も「あっぱれ作業所」なんですね！あっぱれ作業所さんでは毎日どんな事をされているんですか？

宮野：軽作業、ＰＣ作業、また施設外就労で、花屋と飲食店をしています。たこ焼き・鉄板焼きの店に行って、仕込み、片付け、掃除をして、また時間に戻ってくるという感じです。花屋では、ブリザードフラワーを作っているんですが、そちらも今、納期に追われてやっております。
メインが軽作業になってしまっている現状は、よろしくないのですがね。

宮川：今後、何かやりたい事業があるんですか？

宮野：僕は農園をやりたくて仕方がない！

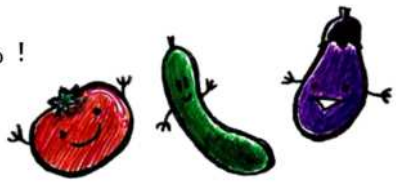
宮川：農園ですか！！

宮野：でも僕がこれをしたいと思っても、みんながしたいって思う訳ではない。だけど会社なので、従わざるを得ない部分や、それが仕事やって言われたら、選べない時も来るっていうのを教えていくのも、Ａ型の役割と思います。指導と支援が混ざるので、“しんどい”の１歩先に行ってもらわないといけない。自分でやってて酷やと思う時はあります。見極めとさじ加減が難しいですね…。その方を見てて、こっちが「しんどそうやから、もういいよ」って言っちゃうと、その人が頑張ろうとする気持ちがなくなってしまったり、本人は「まだいける」って思ってたかもしれないのに。社会的な事を知ってもらったり、対応してもらう事が大前提だと思い、やっております。

宮川：社会との架け橋ですね。農園かぁ。いいですねぇ！そういえば、sola さんのお家でも、キュウリとかトマトとか、野菜を育ててませんでしたっけ？

sola：隣の家の、花壇を使っていいよって言われて、そこで育ててるんです。親がやっているので、あんまり詳しくは知らなんですが。

宮野：家庭菜園かぁ！



宮川：sola さんは、紬でいつも手芸品を作っていて、縫物、ビーズ、他にも色々されるんですよ。

宮野：そうなんですか。手先器用なんですね～。

sola：縫物は、基礎がわかってないんですよぉ💦
刺繍とか、ほんとテキトーなんです💦

宮野：独学なんだ！すげ～。

宮川：紬に通い始めたばかりの頃は、本当に大人しかったけれど、最近“開花”されて、色んな所で活躍されています💗

sola：仲がいい友達が出来たおかげなんです！

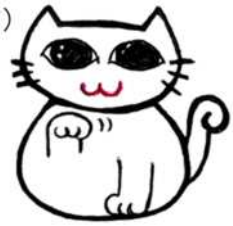
宮野：それ、大事ですよね～。

宮川：sola さんは、紬に通ってて、いいな～って思う所は、どんな所ですか？

sola：うん。やっぱり…猫さんがいるところです👉

宮川：にゃんこの力は大きいなぁ！
あっぱれさんにも、にゃんこさん、おられますよね。

宮野：はい。まさしく招き猫になってくれております。去勢してないんで、もう２階がサバイバル状態で、ちょっと大変ですが💦
（その後、去勢手術をされたようです）



sola：それは、大変だ。
今は、猫展が近づいてるから色んな商品を作るために、頑張ってます！ビーズは今、私しか出来ないので！

宮川：手芸品作り、よろしくお願いします！！
sola さんは、Ａ型事業所に行ってみたいなって考えた事はありますか？

宮野：Ｂ型に行っておられる方の、将来的なビジョンって、どんな風に考えてるのか気になるなぁ。

sola：Ａ型事業所の事は、まだあんまり知らなくて。

宮野：なかなか、知る機会ってないですよね。Ａ型事業所は、利用者さんと雇用契約を結ぶんですよ。雇用契約を結ぶっていう事は、週何十時間以上働かないといけないっていうルールもあるんですが、Ｂ型のような「作業工賃」ではなく「時給」なんです。世間でコロコロ変わる「最低賃金」を満たす額を、給料として、お支払いします。今だったら、８８４円かな。

時給を稼ぐって事は、それだけ出勤率や、作業効率を求められる。Ａ型は、一般就労とのクッション、橋渡し的なポジションかと思います。Ｂ型で、メンタルケアや、日常生活を整えて頂き、Ａ型で、社会の仕事の経験をして頂いて。でも、**僕はＡ型でも一般就労と違いないと、思っているんですけれどもね。**

一般就労っていう言葉の響きが誤解を生んでると思うんですよ。「一般就労」って福祉サービスではない、一般の企業さんに就職する事をいうじゃないですか。それが「社員」ならいいと思うんです。社会保険にかかって、固定給もらって、ボーナスもらって。でも一般の企業であっても「パート、アルバイト」の場合、Ａ型と同じ時給なんですよ。で、Ａ型にも雇用保険があって、一般的な作業、こちらは福祉サービス、つまり守ってもらえる部分が多いんですね。一般就労の場合、つなげてくれた会社のえらいさん達は、障がいに理解があっても、一緒に現場で働く人には、理解がない事だってあるかもしれない。ハイリスク（高い危険）ローリターン（低い利益）だと思うんです。「一般就労」を目指す事は、良い事なんですが、Ａ型事業所にいる事に、卑屈にならないで欲しいっていうのは、僕はみんなに思うんですよ。恥ずかしい事ちゃうでと。

田尾：確かに、そうですね。

宮野：「その分こっちも求めるよ」っていうので。

利用者さんの持っておられる特性に添うのが、僕ら職員のあり方。「この人、コレ向いてるな」とか、「この人、コレめっちゃ速いな」とか。

職員が目光らせて。「あ、ちょっとしんどそうやな」と思ったら、休んで頂いたり。そういうのが、Ａ型職員のあり方と思うんです。取り上げてしまうのは違うのか…？と僕は思うので。**あくまで、可能性を広げてあげたい。**

利用者さんが、一般就労したいと思った時に、紹介出来る企業さんや、やりたい職種の用意が僕らに出来ているのか。そこで止まってると思うんですよね。自分達のＡ型事業所に人数確保して、自分の所の作業させて。仕事としては、それで回ると思うんですよ。

でも、それは支援ではないと思うんですよね。

Ａ型をゴールにしている人達なら、それでいいと思うんですが、例えば料理に関わる仕事がしたい方がおられたとして、施設外に料理屋さんがあればいいんですが、もし一般就労を希望された場合、居酒屋なり、飲食関係のお店を紹介できる準備をしているのかという。「こんな仕事がしたい」って言ったら、それに似た作業を用意出来るのか、とか。こっちばかりが、やって欲しい事をさせるのも、どうなんかと思うんです。

宮川：事業所のための、利用者さんじゃなくて、**利用者さんのために何が出来るかっていう事ですよね。**

宮野：そうじゃないと、Ａ型事業所の意味がなくなってしまうと思うんですよ。だけど、せかす事も必要だと思うんです。うちは、結構ゆるいと思うんですが、「時間あんまりせかされへん」とか、「遅刻しても怒られへん」っていうのが当たり前になってしまって、もしその人が別のＡ型に行った時に、それがベースになってたら「前の所では何教えてもらってたの？」って言われるのは本人さんじゃないですか。それだけは、避けないといけないと思っていますね。

宮川：**あっぱれ作業所は、支援がある中で一般社会の事も学んで頂ける環境**なんですね。sola さんは、将来１人暮らしをするために、今後就労も考えておられるから、Ａ型事業所が１つの選択肢になればいいですよね。

田尾さんは、就労継続支援Ａ型のあっぱれ作業所と、就労継続支援Ｂ型の紬、両方に通われていますが、実際どんな違いを感じておられますか？

田尾：まず、１つ完全に違う所は、仕事のノルマですね。

Ａ型には「今日は、これだけやりましょう」っていう目標があること。それで、仕事をやりながらも「１時間でこれだけ出来たから、次の１時間では、これだけしましょう」とか。そういう所がＢ型にはないですね。そういう制限の中でやっていると、出来なかったら残念だったなぁ…っていう気持ちになったり、逆に達成出来た時は「よくやった！」っていう気持ちになりますね。

宮川：なるほど～。きっと、作業のスケジュールも、綿密に立てておられるんでしょうね。

田尾：恐らく、職員の方が、きっちり立てておられるんだと思います。でも、ノルマがあるとやっぱりプレッシャーにはなりますね。それで疲れが出てしまったり、頑張りすぎて余計に次の日に響いてしまったり。

宮川：そうなんですね。田尾さんは、あっぱれ作業所と、紬の２箇所を利用されていて、何か苦労された事とかはありますか？あ、この場で本音は言いにくいですよね

宮野：今日は無礼講で！！お酒は飲んでませんが（笑）

田尾：ノルマのないＢ型「紬」での作業の時に、Ａ型のノルマがある感覚でやってしまう事はありましたねぇ。

宮野：ほぉ～でもそれは、いいことやね！

田尾：ただ、休憩時間に突入しても、まだ作業していた事もあって、それが不良につながったらいけないな…とは思いましたね。

宮川：そうだったんですね。田尾さんは、いつもきっちり作業をされてるなぁと思いますよ。

田尾：そうですかねぇ？そういう部分はＡ型さんで指導して頂いて、身についた部分かもしれないですね。

宮川：Ａ型の「あっぱれ」さんでは、気合を入れて仕事をして、Ｂ型の「紬」では、ちょっと羽を休めて、また頑張ろうってなれたらいいですね。

宮野：貴重な意見を、ありがとうございます！

宮川：最低賃金を稼いでいくために、作業もみんなでノルマを果たしながらやられてるんですね。Ｂ型の紬でも、Ａ型までは難しくとも、少しでも多く工賃をお渡し出来るようにしたいですね。

田尾：その分、紬では行事や、レクが毎月、積極的に行われていますよね。土曜昼食会もやっておられますし。非暴力ワークショップであったり。給料は、Ａ型に比べたら少ないけれど、別の得られるものはあるかなぁと思いますね。

宮野：Ａ型とＢ型の絶対的な違いって、何なんだろな。Ｂ型は何かしら与えてもらえる事が多いと思うんです。でも、Ａ型の場合は、利用者さん自身が、仕事として求められる。大きい違いっていうと、そこかと思いますね。それこそ田尾くんが言ってたノルマもそうなんですけど「2 時間で１０００個目指して」と言われるのと「2 時間で、１００個いこう」と言われるのじゃ、気持ちが全然違うと思うんですよね。

田尾：確かに違いますね。

宮野：愕然としてたら、頑張りようがないし、でもノルマを果たさないと、この作業が終わらない。仕事に対しての責任感が、ノルマの中で表れてくれたらなって思いますね。でも、それがプレッシャーになってしまう事もあるので、職員達もそういう部分でシドロモドロしております。

田尾：そうだったんですねぇ。

宮野：でも、僕はＢ型はＢ型として、必要なものと思うんです。**だからこそＡ型とＢ型、垣根を壊してもっと協力し合っていきたいと願ってるんですよ。**

宮川：Ｂ型からＡ型に行きたいと思う方って、田尾さんみたいに結構いらっしゃると思うんです。
収入も増えるし、ステップアップにもなる。
宮野さんのおっしゃる通り、**Ａ型とＢ型とのつながりがあったら、紹介させて頂いたり、見学に行ったり、移行した後でも一緒に支援していけますよね。**

宮野：でも、それは紬さんとだから出来てるんだと思うんですよ。連携をとれば、この事業はもっと良くなるって思うんです。連携してたら、利用者さんも安心じゃないですか。

田尾：確かに、自分の行ってるＢ型とＡ型が連携してたら、すごく守られてるって思いますね。

宮川：田尾さんは、４月から溶接の勉強をするため、学校に行かれる事になったんですよね。

田尾：そうなんです。あっぱれさんを退職するのは、本当にもったいないと思うんですけどね。
せっかくお世話になったのに…

宮野：新しい場所で立派に成長されていく事が、僕らにとって、一番嬉しい事なんですよ。

田尾：実は宮野さんと、ゆっくり話した事が無かったので、今回どういう思いであっぱれ作業所をしておられるのか聞けて良かったです。

宮川：sola さん、対談参加されてみて、どうでしたか？

sola：初めて知る事がいっぱいでした！

宮野：当事者の方々が知らない事って多いですよね。
調べても専門用語の連続やったりするから読んでも訳わからんし、直接聞くのが一番ですよ。

宮川：うちら職員も、**利用者さんと一緒に、色んな資源を知って、協力し合って、みんなが幸せになれたらいいですね。**

宮野：しみじみ語ってますねぇ。世の中最後は絶対ハッピーエンドって決まってますから！ハッピーエンドになる前のバッドエンドをピックアップしているだけで。嫌な事あれば、そこが終わりになってるだけなんですよ。めっちゃポジティブな考え方なのかもしれませんが(笑)

宮川：その考え方いいですねぇ！

田尾：是非、この話機関誌に載せてください！

宮川：そうさせて頂きます♪では、最後に宮野さん、〆の言葉お願いします！

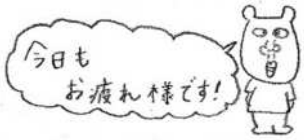
宮野：僕はね、行き詰った時によくするんですけど…自分の親指の指紋、見てもらっていいですか？

（一同、自分の親指の指紋を見つめる）

宮野：**自分にグッジョブ！！**

宮野さん、お忙しい中お越し頂き本当にありがとうございました！
紬の楽しい仲間達あっぱれ宮野さんと対談してみや～の!!でした。

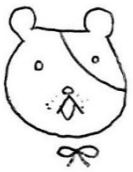
完



紬からの第一歩

イラスト　ばなやん

私達は、就労継続支援B型事業所「紬」から、学校・A型事業所・就労等に、夢へ向かって歩きだしました。
支援を受けつつ、紬から一歩外の世界に出て頑張ってます！！！



田尾

作業所で学んだ事、教えて頂いた社会の厳しさをしっかりと身に付け四月から溶接の学校で頑張ります。そして世界のインフラ整備に携われる様努力して参ります。

私は紬のすぐ近くにあるフコク産業さんへ実習に行っています。朝9時から16時まで働かせてもらっています。車の部品に使われているゴム製品を検品しています。製品によっては良品と不良品の判断が違うので目では見えているけど不良品かどうかとても迷います。
これからもがんばります。

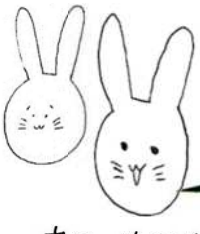
(しお)

ばなやん

私は現在，A型事業所に勤めています!!
いつもニコニコ笑顔のおちゃらけた性格です
A型事業所でのびのびと頑張っています!!
これからもニコニコの笑顔で
頑張ります

紬のおかん
みっち。

高齢者デイサービスでの就労が決まりました。生活リズムを整え、体調管理に気をつけて現場の仕事をひとつずつ着実に覚え、愛嬌のある職員として利用者さんの「自立」のお手伝いができるよう介護職で長く働きたいです。



カフェ大好き♡
まあちゃん

私は、「日本板硝子ビルディングプロダクツ株式会社」というところで、週4日の3時間、緩衝材の裁断をする仕事をしています！優しい方々に恵まれ、安心しています。
これからも自分のペースで続けていけそうです！

ある日のお昼ご飯

毎日、日替わりメニューで１食３００円で、栄養バランスの良い昼食を作っています。
節分やひな祭りなど季節に合わせた料理もあるよ♪

節分メニュー 恵方巻 アサリのお吸い物 	ひな祭りメニュー ちらし寿司 蛤のお吸い物
クリームシチュー ほうれん草の バターソテー バターロール 	麻婆豆腐 ワカメのスープ ご飯
スタッフお手製の だし巻き玉子！ 	3.11東日本大震災に 思いを寄せて 会津の郷土料理こづゆ 秋田の郷土料理 きりたんぽ （味噌&肉巻き）土曜昼食会で、みんなで作りました！

目玉焼きに何をかけるか

紬のメンバーさんと
スタッフに聞きました！！

《ご寄付・賛助会費のお願いとお礼》

沢山の方よりご寄付、賛助会費を頂きました。皆様の温かいお気持ちを頂き、感謝の気持ちでいっぱいです。メンバーさんの支援の為、必要な物や法人の活動の為に、大切に使わせて頂きます。
法人が設立して３年が経ちました。地域の方に温かく見守られながら、メンバーさんの夢や希望を実現していく場所を守り、さらなる事業を発展させていく為にも、まだまだ資金が不足しています。
今後とも皆様の温かい、ご支援とお力添えを頂けますようよろしくお願い申し上げます。

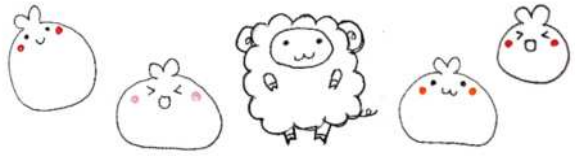
●ご寄付、賛助会費を頂いた方のご紹介

髙木 忠和 様、髙木 紀久代 様、辻 みち子様、ねこの写真展で寄付を頂いたお客様

１９９１年９月３日 第三種郵便物承認 毎月（１・２・３・４・５・６・７・８・の日）発行
発行人 関西障害者定期刊行物協会 大阪府大阪市天王寺区真田山町２－２ 東興ビル４階 定価１０円

しおちゃん日和

編集後記
みっち：みんな、快く協力して下さるので企画を考えるのが楽しいです。メンバー・スタッフさん一丸となり製作しています。今回も面白いと思って頂けると嬉しいです♪
Sola：私自身、はじめての対談をし、新たな経験をしました。みなさんそれぞれの新たな一歩を感じてもらえたらなぁと思います。
eimy：なんとなーく覚えていたエクセルでグラフを作るということを、目玉焼きのアンケートでしました。不安もあったけど、集計する段階で楽しかったので、ワクワクできました。あなたは目玉焼きに何をかけますか？？
宮川：一緒に何かを作り上げる事が苦手！とずっと思っていましたが、機関誌編集を通して、一緒に作る喜びを経験させて頂いてます。みんなに感謝しています！



編集人：ＮＰＯ法人ロータス編集部
Yojyo~hands
住所：〒５８１－００７２
大阪府八尾市久宝寺３－１－２２
ＴＥＬ／ＦＡＸ：０７２－９９２－０２２５（オーニャーニャンコ）
メールアドレス tsumugi1210@pa3.so-net.ne.jp
ホームページ：http://lotus.nyanta.jp/

賛助会費、ご寄付振込み先
お振込み先:ゆうちょ銀行
□座名:特定非営利活動法人ロータス
□座番号:00910－4－305976
□座店名:0九九店(099)